

第3次草津市食育推進計画の概要

改定のポイント

- 健幸都市宣言や計画の策定、健康くさつ21(第2次)、地域共生社会の動き、他の計画の整合等を踏まえたうえで、より効果的な食育の推進をするため、第2次計画の取組を評価し第3次計画を策定
- ・第2次計画「周知から実践」を進展させ、第3次計画は「実践の環を広げる」取組みを強化していく
- ・計画期間:他の計画との整合にて6年間
- ・基本理念:継続が必要であり維持
- ・基本方針:1「食を通じたコミュニケーションを実践する」→「くらし」
2「バランスのとれた食事を意識し実践する」→「ささえる」
3「地場産物を認知し利用する」→「つなぐ」
の3つに、各重点的な取組みと「呼称」を設定
重点的な取組ごとに重点指標を設定

計画の枠組み

基本理念

基本理念 ココロ豊かにカラダ元気に食で育む笑顔があふれるまち草津

期間

平成30～35年度

計画の柱立て

- 第1章 計画の策定にあたって
- 第2章 草津市の現況
- 第3章 第2次計画の取組と評価
- 第4章 課題と方向性
- 第5章 計画の基本的な方向
- 第6章 食育推進の施策展開
- 第7章 食育の推進に向けて
- 参考資料

計画に基づく取組

基本方針1 食の楽しさや食への感謝を実感し、豊かな心を形成します

◎重点的な取組み:食を通じたコミュニケーションを実践する

くらし

- ◆基本施策:(1)食に興味を持ち、食を楽しむ
(2)食に対する感謝の心を身につけ、正しい食のマナーを守る
(3)食を通して人と人をつなぐ共食への意識の向上を図る

◇重点指標:食育に関心がある人の割合

主な事業:体験活動やクッキングの実施、小学校における食育の推進、地域協働合校推進事業、くさつヘルスアッププロジェクト など

基本方針2 望ましい食習慣の形成と実践を促進し、健康の維持・増進をはかります

◎重点的な取組み:バランスのとれた食事を意識し、実践する

さ さえる

- ◆基本施策:(1)食に関する知識と、自身に合った情報を選択する力を身につける
(2)食を通じた健康づくりへの関心と理解を深め実践する
(3)食育に関連した学習機会の提供など、食育推進運動を積極的に展開する

◇重点指標:バランスのとれた食事に気を付けている人の割合
野菜の平均摂取量

主な事業:食育カリキュラム、減塩給食の実施、くさつヘルスアッププロジェクト、草津歯・口からこんにちは体操、健康推進員による食育推進事業 など

基本方針3 食文化継承や地産地消によるまちづくりと、人に安全・自然に優しい食環境づくりを推進します

◎重点的な取組み:地場産物を認知し、利用する

つ なぐ

- ◆基本施策:(1)伝統食や行事食の継承を推進する
(2)食品の安全・安心について基礎的な知識を習得する
(3)食環境を意識し、食品ロス削減を図る

◇重点指標:地場産物を購入するよう心がけている人の割合

主な事業:行事食の伝承や旬の食材を取り入れた給食の推奨、学校給食における地産地消の推進、「食の安全」についての知識普及・啓発、3010運動+の推進 など